

「UGT1A1遺伝子多型解析」検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、標記項目の測定委託先(株式会社LSIメディエンス 中央総合ラボラトリー)より、現行試薬の販売中止のため、相関が良好な代替試薬に変更する旨の連絡を受けましたのでご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目/変更内容

● 3135 UGT1A1遺伝子多型解析

	新	旧
測定方法	PCR法	インベーダー法
保存方法(安定性)	冷蔵(30日)	冷蔵
所要日数	4~5日	6~10日

※UGT1A1の遺伝子多型は現行法と同じく*28、*6のみを検出対象とし、他の遺伝子多型の検出は行いません。

※詳細は裏面をご参照ください。

変更期日

● 令和8年1月5日(月)受付日より

●UGT1A1遺伝子多型解析

【新旧二法の相関】

LSIメディエンス検討データ

● UGT1A1 *28遺伝子多型

		旧法			
		-/-	-/*28	*28/*28	判定不能
新法	-/-	22	0	0	0
	-/*28	0	20	0	0
	*28/*28	0	0	8	0
	判定不能	0	0	0	0

一致率：100% (50/50)

● UGT1A1 *6遺伝子多型

		旧法			
		-/-	-/*6	*6/*6	判定不能
新法	-/-	23	0	0	0
	-/*6	0	19	0	0
	*6/*6	0	0	8	0
	判定不能	0	0	0	0

一致率：100% (50/50)